

報道関係者各位

令和8年8月20日

山梨県立美術館（山梨デザインセンター）

デザイン推進監 田原典男 055-223-1796

山梨デザインセンター「文化的テロワール」企画展
「山梨の風土が育む和紙 ―受け継がれる技。その可能性。―」開催
会期：令和8年8月27日（木）～10月2日（金）

山梨デザインセンターでは、令和8年8月27日（木）から企画展「山梨の風土が育む和紙 ―受け継がれる技。その可能性。―」を開催します。

当センターでは、自然や風土、歴史、人々の暮らしや営み、そこから育まれた産業や文化など、多様な地域資源を「文化的テロワール」としてとらえ、デザインの視点から紐解いた山梨の文化的テロワール（山梨らしさ）を、さまざまな展示を通じて紹介しています。

本展では、市川三郷町の市川大門地域及び身延町西嶋地域の和紙に着目し、その原料や製法に加え、和紙づくりを支えてきた風土や信仰との関わりについて紹介します。

また、受け継がれてきた和紙が、現代のデザインにより、新たな表現へと展開している点にも目を向けています。

伝統的な技術と現代の感性により生まれる和紙の姿と未来への可能性をぜひご体感ください。

■開催概要

- 会 期： 令和8年8月27日（木）～10月2日（金）
平日 午前9時～午後5時 ※土・日曜日、祝日は休館
- 会 場： 山梨デザインセンター（県防災新館2階）
- 入場料： 無料
- 主 催： 山梨デザインセンター

■展示構成

●和紙の素材

和紙作りを支える原材料を紹介します。

原材料：楮（こうぞ）・三桠（みつまた）・故紙パルプ

写真：楮・三桠

●伝統的に製造される山梨の和紙

市川和紙、西嶋和紙で伝統的に製造されている和紙を紹介します。

市川和紙：衝立

西嶋和紙：書道用紙、画仙紙

●和紙を支える技術

和紙の製造技術とその活用事例を紹介します。

「透かし技術」：卒業証書

「印刷技術」：大相撲番付表 など

「和紙×素材」：プラカ、カーボン入り和紙 など

●デザイン×和紙

近年の新たな取り組みや表現を紹介します。

・SIWA おにぎり型お弁当箱

・糸落水 カレンダー

・サウナハット

・富士山カード など

[山梨デザインセレクション 受賞製品]

・ミニチュア半紙一冊

・めでたやのお正月商品



【問い合わせ先】 山梨デザインセンター

TEL 055-223-1796

Mail ydc@pref.yamanashi.lg.jp



YAMANASHI
DESIGN
CENTER

文化的テロワール企画展

山梨の風

土が
育む
和紙

受け継がれる技。その可能性。

2026

8.27(木) - 10.2(金)

山梨デザインセンター

山梨県甲府市丸の内1丁目 6-1 (県防災新館2階)

開館時間 平日 9:00~17:00

入場料 無料

お問い合わせ 山梨デザインセンター

TEL 055-223-1796

Mail ydc@pref.yamanashi.lg.jp

